

代数学ミニシンポジウム 2018 (倉敷)

日時：2018年9月2日(日)～9月3日(月)

場所：倉敷市民会館，第1会議室

世話人：松田修，山中聡

本シンポジウムは，平成30年度校長裁量経費(教育研究活動支援経費)「空間認知と解読という視点を基礎として，より抽象的概念の理解に向かわせる高等数学教育へのニューアプローチ」(代表：松田修)の援助を受けています。

2日(日)

10:00-11:15

加田紘大(津山高専3年)，松田修(津山高専)

「2次曲線で作られる凹型ルーロー三角形における掛谷問題の研究」

圓山夏生(津山高専3年)，松田修(津山高専)

「二面体群の作用で不変なグラフの閉曲面への埋め込みの研究」

草加修宏(津山高専1年)，松田修(津山高専)

「一般コラッツ予想に関する研究」

11:15-12:00

松田修(津山高専)「ファレイ数列と真珠曲線」

13:30-14:30

前原和寿「Deformation of categories by group stacks」

14:45-15:45

月岡透(東海大)「射影空間の直積のブローアップによって得られる対数的ファノ多様体について」

16:00-17:00

北川真也(岐阜高専)「A note on extremal trigonal fibrations on rational surfaces」

17:15-18:15

飯高茂「スーパー双子素数予想とウルトラ完全数」

19:00-21:00

情報交換会

3日(月)

10:00-11:00

小島秀雄(新潟大)「Normal log canonical del Pezzo surfaces of rank one」

11:15-11:45

山中聡(津山高専) \* 「環拡大の森田同値」